

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月15日

計画の名称	本庄市における下水道整備を通じた防災・安全のまちづくり（重点計画）														
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	本庄市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		731	A	727	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0.54	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8	R10	R12
1	雨水幹線整備を行い、小山川左岸第九排水区の浸水対策面積率を100%にする。 浸水対策面積率（小山川左岸第九排水区）[浸水対策面積(ha)／事業計画面積（41ha）]	0%	100%	100%
2	マンホールトイレを整備し、大規模地震発生時における避難地としての機能を100%確保する。 マンホールトイレの整備率 計画期間内にマンホールトイレを整備した防災拠点数（施設）／計画期間内にマンホールトイレを整備すべき防災拠点数（6施設）	0%	33%	100%
3	重要な幹線等の耐震化率を39%から49%に増加させる。 耐震化率 対策済みの重要な幹線等の延長（km）／重要な幹線等の延長（41.1km）	39%	39%	49%
4	山林を除く全市域について雨水管理総合計画を策定する。 雨水管理総合計画策定率 雨水管理総合計画完成度合／計画全体	50%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	本庄市	直接	本庄市	管渠（ 雨水）	新設	小山川左岸第九排水区整備事業	雨水L=0.5km、用地買収・工事	本庄市	■	■	■			210		—
	A07-002	下水道	一般	本庄市	直接	本庄市	—	—	マンホールトイレシステムの整備	マンホールトイレ下部構造	本庄市	■	■	■	■	■	284		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
	A07-003	下水道	一般	本庄市	直接	本庄市	管渠（ 汚水）	改築	管渠耐震対策事業	マンホール浮上防止対策、可とう管化	本庄市	■	■	■	■	■	218		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
	A07-004	下水道	一般	本庄市	直接	本庄市	管渠（ 雨水）	—	内水浸水リスクマネジメント推進事業	雨水管理総合計画の策定	本庄市	■					15		—
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
										小計						727			
										合計						727			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	本庄市	直接	本庄市	管渠（ 汚水）	新設	マンホールトイレシステ ムの整備	マンホールトイレ器具の購入	本庄市	■	■	■	■	■	4		策定済	
		マンホールトイレの災害時の運用が可能となる。																		
												小計						4		
												合計						4		